

ハイランドレポート
(高原通信)

Highland report !?

D.A.R.C 那須ケアセンター・ニュースレター

第 8(2003. 11. 19)

施設移転のお知らせ

施設長 栗 坪 千 明

突然ではありますが、11月1日から新施設に移りました。当初は違う目的で建てられた建物なのですが、オーナーである高橋さんのご配慮により急遽使わせてもらうことになりました。

新施設はとても広く、入寮者の居住スペースが13室、事務室、相談室、食堂兼ミーティング室、キッチン、浴室、トイレ1・2階、洗面室、書庫、休憩室と部屋数も豊富で、なんと廊下や事務室、浴室、トイレの床などは石が張っており、とても豪華です。

何が幸せかというと、定員は28名にするつもりなのですが、入寮者一人に対する空間がとても広いということです。1・2階併せて430㎡もありますから、かなり広く使えます。環境もよく、雑木林に囲まれ、今の季節は木の葉も色づいてとてもきれいです。建物から一歩足を踏み出せば、那須連山が一望できます。近くにはスキー場などがあり、リゾートホテルに泊まっているような気分になります。とにかく今まで薬物使用によって、疲れ果てた薬物依存者の回復と癒しにはとても条件の良いところを与えられ、感謝しています。

ハードは良くても、ソフトも良くなければ仕方ありません。従来のミーティングに加え、ここ那須ケアセンター独自のプログラム、オキュペイショナル(職業)プログラムなども、より密度の濃いものにしていきたいです。
今後も那須ケアセンターのご支援をよろしくお願いいたします。



那須ケアセンター全景



事務所



食堂



相談室



浴室

過ちを繰り返さない

薬物依存のユキオ

最初にこのような機会を与えてもらった事に感謝します。

自分が初めて非合法の薬に手を出したのは19才の時、その時初めて覚せい剤をやり、それをきっかけに色々な薬物をやりました。

中心となっていたのは覚せい剤とシンナーで、最初のうちは友達と使っていました。自然と自分一人で使うようになり、使い始めの時は月一回程でしたがそのうち、毎日使うようになっていました。

使い始めて2～3年たった頃から幻聴や被害妄想がでて、壁から人の話声が聞こえたり、まわりの人が自分の文句をいっているように聞こえたり、その他にもテレビが自分の文句を言っているように聞こえ、自分の思っている事が本当におきるのではないかと思うようになってしまいました。

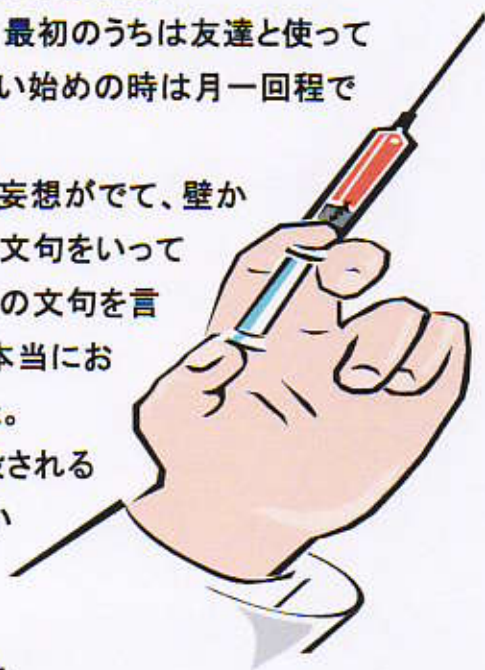
どういう事を思っていたのかというと自分が殺されるのではないかとか、親が死んでしまうのではないのかという事で、この頃から自分はおかしくなり、幻聴や被害妄想がだんだんひどくなってきて、精神病院に入院し一時的には状態

は良くなりましたが、それでも薬物を止め続けることはできませんでした。

そして23才の時に覚せい剤で錯乱状態になり、人に危害を加えその他にも事件を起こしてしまい、警察に逮捕され裁判を受け刑務所に行くことになりました。

刑務所に入り薬が止まりはじめると、自分が薬物を使って大切なものをたくさん無くしてきた事に気づき、自分にとってとても辛い受刑生活でした、そんなある日、親が面会に来てくれ自分の為に泣いて「施設に行きなさい」と言うってくれて、そういった姿を見ると薬物をやめて立ち直らなければいけないと思うようになり、出所して直に施設に入寮しました。

施設に来たばかりの頃は、施設の生活がとてもいやで、自分は社会でやっていけると思い施設をすぐに出ましたが、仕事もまともに出来ない自分が



ハッピー



いました。家にも入れてもらえず、持っているお金も無く、行くところも無くなり、公園のベンチで寝たりして、そんな自分自身にあきれて、一からやり直そうと思い施設に戻りました。

今でも、施設の生活にはどうも馴染めませんが、前のような苦しい生き方をしたくないので、自分自身を見つめ直して、こんな自分でも人並みな生活をして、幸せな人生を送りたいので、もう二度と同じ過ちを繰り返さないようにしていきたいです。

その為には施設で「今日一日」の生活をして、頑張すぎないように程々にやっていきたいと思います。

献品のお願い

ここ那須高原には、まもなく寒い冬がやってきます。
冬季のプログラムとしてスキー・スノーボードをやりたいと思っ
ているのですが、板やブーツ・ウエアー等が不足しています。
もしも、ご家庭で不要な用品がございましたら、献品をおねがいしま
す。

週間プログラム

| 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 曜日 時間 |
|------------------------------|-----------------|--|-------------------------------|---------------------------------|----------------------------|---|------------|
| 起床 7:20 ・ 朝食 7:30 | | | | | | | |
| ● セルフケア | ● ミーティング | ● ミーティング | ● ミーティング | ● ミーティング | ● ミーティング | ● ミーティング ● スタッフ ミーティング | 午前(九時～十時半) |
| | 作業班・調理班の仕事・昼食 等 | | | | | | |
| | ● セルフケア | ● オキユベイシヨナル プログラム (山林作業・パソコン) | ● ステップミーティング ● コンゲーム | ● スポーツプログラム (那須のスイミングドーム) | ● ハウス ミーティング ● 洗車 | | 午後(一時半～三時) |
| 夕食 | | | | | | | |
| ● 須賀川カトリック教会 (第一・三日曜日) | ● 施設ミーティング | ● 大田原カトリック教会 | ● 施設ミーティング | ● 那須教会 | ● 施設ミーティング | ● 松が峰カトリック教会 (宇都宮) ● 郡山細沼教会 | NAミーティング |
| 就 寝 23:30 | | | | | | | |



全員集合

献金・献品をいただいた方

高橋美紀様 五味渕玲子様 森 美代子様 真野高宏様 吹田ゆき様
坂本幸代様 岡田三男様 水井清次様 清水松児様 今井弥寿夫様
佐藤忠雄様 益田マユミ様 川上ひで子様 井澤和子様 栗坪輝明様
福田澄夫様 長谷川和則様 柳田芳一様 塩川信子様 ダックスとちぎ様
那須ケアセンターを支援する家族会様

匿名3名様

お礼

那須ケアセンターに運営資金ならびに献品をいただき心より感謝しています。
本当にありがとうございました。

支援会員募集のお知らせ

昨今、社会問題の一つとして若年層者の薬物使用の増加が叫ばれています。薬を止められなくなってしまった人達の回復の場として、那須ケアセンターは薬物乱用防止の一役割を担っていると自負しております。しかし、いまだ補助制度の利用が出来ない状態なので、皆様のご協力が必要です。ぜひ支援会員となって薬物依存者の回復にご協力下さい。

年会費一口五千元より ※別紙払込表でお申し込みお願いします。